

関東教育学会第74回大会 公開シンポジウム

学校外の学びの役割とその実態に迫る —学校教育への示唆—

日時 2026年11月21日(土)14:10～17:00

(受付13:50～)

会場 専修大学神田校舎（東京都千代田区神田神保町3-8）

主催：関東教育学会 共催：日本教育学会関東地区

現在、小中学校の不登校児童生徒数が35万人を超えている。この対策として、平成28年公布の「教育機会確保法」をはじめ、学びの多様化学校（いわゆる不登校特例校）などの取り組みも行われている。多様化する子どもたちに対して十分な居場所や学びの選択肢を提供するためには、このような公的な支援と同様に、学校外のフリースクールや民間団体等が提供している多様な学びが重要であることが理解されてきている。

本シンポジウムでは、学校外で行われている多種多様な学びの役割とその実態を知ることが学校教育に対しても有益な示唆をもたらすのではないかと考え、この企画を提案した。登壇者は、小野明日美氏（筑波大学）、森田太郎氏（一般社団法人カリブの学港）、塩見直子氏（一般社団法人サドベリースクールつくば空）の3名である。小野氏には、米国の公立オルタナティブ・スクール研究の視点から日本のオルタナティブな教育の状況について、森田氏には、静岡県下田市の海で子どもたちの知的好奇心を育てる目的で行っている自然体験学習の実践について、塩見氏にはフリースクールにおける子どもたちの学びの実態について、それぞれ紹介してもらう。さらに、参加者と3名の講師を交え、「学校教育への示唆」そして「学校教育と学校外教育の連携の可能性」を探るためのワークショップを行い、登壇者と参加者とが積極的に交流し対話を深める場を提供したい。

【参加費無料】

お申し込みはこちらから

<https://forms.gle/PZbxpZJjsVyhkLfL6>

関東教育学会第74回大会準備委員会
専修大学神田校舎1号館 森田司郎研究室気付
101-8425千代田区神田神保町3-8
お問い合わせ kantoedu74@gmail.com

